

県営中山間地域総合整備事業

土地改良事業計画概要書

しお のえ
塩 江 地 区

土 地 改 良 事 業 計 画 概 要 書

県営中山間地域総合整備事業 塩江地区

第1章 事業の目的

本地区は、香川県高松市塩江町を対象地域としており、山間部を流れる香東川沿いに農地が点在する中山間地帯であり、水稻を中心に、裏作で家庭菜園程度に野菜が作付けされている状況である。

本地区の用水路は、老朽化が著しく水管理や維持管理に多大な労力を費やしている。また、農地は小さく不整形であり、農道も狭小であることから、大型機械の導入が妨げられるとともに、重ねて、高齢化により、継続的な営農が困難になってきている状況である。

さらに、築造後長い年月が経過し老朽化の著しいため池は、洪水時には堤体が決壊する恐れもある。

本事業により用排水路の改修やほ場整備、ため池の改修を行うことにより、農業の生産性の向上を図り、維持管理を節減することにより、営農環境の改善を図る。

第2章 事業の施行地域に係る地域の所在及び現状

(1) 地域の所在

香川県高松市塩江町

(2) 地域の状況

①地形

本地区は、山間部の河川沿いに農地が点在しており、地形勾配も山から河川に向かって急勾配になっている。

②土質及び土壌

本地区は、南部を和泉層群からなる讃岐山脈、北部を花崗岩類からなる前山丘陵地帯で構成されている。

③気象

本地区は瀬戸内式気候に属し、年平均気温 17 度前後、年間平均降水量は 1150mm 程度である。

④営農状況

本地区は、水稻を中心に、裏作で家庭菜園程度に野菜が作付けされている状況である。

第3章 基本計画

(1) 計画の概要

用排水路の改修やほ場整備、ため池の改修を行う。

(2) 主要工事計画

用排水路 2路線 改修延長 L=172m

ほ場整備 7団地 整備面積 A=13.2ha

ため池 1ヶ所 全面改修

第4章 工事または管理の要領

工事は、県営事業として香川県が事業主体として実施する。

施工後は、高松市塩江土地改良区が施設の譲与を受け、地元が維持管理を行う。

第5章 換地計画の要領（ほ場整備）

(1) 換地計画樹立の必要性

ほ場整備において、区画形質の変更、移動等を行うことから換地計画の樹立を必要とする。

(2) 換地計画樹立の基本方針

①従前の土地の地積の基準

換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。ただし、換地計画原案作成前に、筆界未定及び地積更生が必要な場合等で、測量士又は土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申し出があった場合には、その申し出があった地積とする。

②農用地集団化の方針

区分 換地区名	地 帯 別 グ ル ー プ 別 団 地 の 設 定	個 人 別 換 地 の 方 法		
		位置の選択方法	1戸当たり 目標団地数	区画畦畔の 取り扱い
東地 北井 柞野 菖蒲野 西谷 骨川 西地	該当なし	換地は、各人の従前の土地が最も密集している位置を中心に定める。	おおむね1団地を目標とする。	畦畔は、配分面積に応じて定めるものとする。 畦畔の設定に当たり、短辺がおおむね10m以下となるような設定はしない。 区画は道路、用排水路に必ず接するように配慮する。

③非農用地の換地方針

該当なし

④評価の方法

標準地よりの増減点方式

⑤精算の方法

比例地積清算方式

⑥換地計画樹立の年度計画

土地改良法第54条第2項ただし書き（同条第7項で準用する場合を含む）の規定に基づき、換地処分 of 時期に関し別段の定めをするときは、その旨を記載する。

区画整理工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第54条第2項本文の規定にかかわらず換地処分を行うものとする。

⑦土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積

(単位：㎡)

用途 \ 区分	機能交換に係る土地				一般国有地	合 計
	国有地	都道府県有地	市町有地	計		
道 路	0	0	1,972.99	1,972.99	0	1,972.99
水 路	0	0	1,707.09	1,707.09	0	1,707.09
法 定 道 路	0	0	241.40	241.40	0	241.40
計	0	0	3,921.48	3,921.48	0	3,921.48

第6章 費用の概算

工事費	794,000,000円
工事雑費・事務費	39,700,000円
計	833,700,000円

第7章 効用

本事業の実施により、効率的・安定的な農業経営に向けた新たな展開が図られ、農業全体の活力が高揚する。

第8章 他事業との関係

該当なし

第9章 計画位置図

別紙のとおり